

小学校・高学年編 第1部 9 「自分をつくる楽しさ」

- 1 学年 第5学年
- 2 主題名 自分をはぐくむ
- 3 内容項目 1 - (6) 自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。
- 4 テーマ
 - A 人としてあるべき姿
 - C 人を思いやる心、人とのつながり
 - D 自分をはぐくみ、責任のある行動
- 5 主題設定の理由
 - (1) ねらいとする価値
自分の特性や課題を見つめ、より良い自分をはぐくもうと努力する態度を育てる。
 - (2) 資料について
京都府出身で広島東洋カープで活躍した、衣笠祥雄選手の書き下ろし文である。夢や希望を持って、よりよく生きることや、集団や社会の一員としての自覚、自立心や自己抑制力、責任感等自分の行動に責任を持って生活することの大切さがわかる資料である。
- 6 本時のねらい
自分の特性や課題を見つめ、より良い自分をはぐくもうと努力する態度を育てる。
- 7 授業改善の視点

失敗してもそれを取り戻すことができること等、くじけず目標に向かって進んでいくことが大切であると、児童にもわかりやすい表現で示している資料である。自分の特徴を多面的にとらえ、よい所だけではなく、弱いところや悪いところ等も把握して、伸ばそうとする態度や、課題として改めることが重要であることを理解させたい。

8 本時の展開

過程	学 習 活 動	主 な 発 問 予想される児童の反応	指導上の留意点	資料・評価等
導 入	1 衣笠祥雄さんのプロフィールを知る	衣笠祥雄さんのことで、知っていることはありますか。 (・知らない子が多いであろう)	・元プロ野球選手(広島カープ) 京都府出身、連続出場回数で世界記録を持っている、中学校から野球を始めたことを紹介する。	どんな人が分かる写真等。
展 開	2 資料「自分をつくる楽しさ」をもとに話し合う。	衣笠選手が野球を始めたときは、チームの練習についていくのがやっとの状態だったそうですが、どんな思いで練習をしていたと思いますか。 ・どうしてうまくできないのだろう。 ・つらい。自分には無理だ。もう、いやだ。あきらめようか。 ・でも、うまくなりたい。 ・どうしたら、うまくできるようになるのかな。 そんな衣笠選手でしたが、野球をすることがおもしろいと思えるようになったそうです。なぜ、おもしろいと思えるようになったのでしょうか。 ・うまくできるようになってきたから。	・P36L8～P36L9までを読む。(教師の範読を聞く。児童は資料を見ない。)	ねらいとする価値の把握。 発表・観察・ワークシート 自分の特性や課題を見つめ、よりよい自分になっていくという気持を持つことができる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・あきらめずに頑張ったから。 ・ほめてもらったから。 ・優勝したから。 		
	3 自分自身を振り返り、紹介し合う。	<p>衣笠選手が、野球を通して学んだことは、どんなことだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こうなりたいと思うこと。 ・あきらめずに頑張ること。 <p>こんなふうになりたいと思っていることや、そのために頑張っていること・頑張りたいと思っていることは、どんなことですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発言の後で、資料にある衣笠選手の言葉を紹介する。 ・自分の肯定的な面に目を向けられるように助言する。 ・今は充分ではないが、頑張ろうとしている自分を大切にさせたい。 	ワークシート
終末	4 教師の説話を聞く		<ul style="list-style-type: none"> ・自分を見つめ、よりよい自分になろうと努力した体験談を話す。(自分で頑張り、つくりあげた自分が好きで、大切にしていること) 	

9 板書計画

何が大切だと思ったのでしょうか。

- ・ どうしてもうまくできないのだから。
- ・ つらい。自分には無理だ。
- ・ もう、いやだ。あきらめようか。
- ・ どうしたら、うまくできるようになるのかな。

でも うまくなりたい。

←

プロ野球選手になりたい

練習

きずな↓相手を思いやること チームワーク

野球が楽しいと思えること

あきらめない気持ち

どんな思いで、練習をしていたと思いますか。

プロ野球選手だった

日も休まずに続けて試合に出

中学校から野球を始めた

チームの練習について行くのがせいっぱい

衣笠祥雄

写真

写真

なぜ、おもしろくなってきたのでしょうか。

いっぱい練習した↓だんだんうまくなってきた。

頑張って練習についていった。

練習について行けるようになった。

試合も楽しい つかれる、きついが気にならなくなってきた。

ルールも分かってきた

10 児童の反応等

< 児童の一言感想 >

すごい記録を持っている選手でも、初めから活躍していたわけではないということが分かった。僕にも、可能性はあるかな。

こうなりたい、こうしたいという夢を持つことが大切です。わたしは、料理人になるために、毎日お母さんの手伝いをしています。料理人になれるといいなあ。

夢を実現するためには、周りの人の協力も必要ですが、自分がどれだけ頑張れるかということを決まります。あきらめずに、頑張れるかな。

【資料分析】

主題名	自分をはぐくむ	内容項目	1 - (6) 個性の伸長	資料名	自分をつくる楽しさ	ねらい	自分の特性や課題を見つめ、より良い自分をはぐくもうと努力する態度を育てる。
-----	---------	------	---------------	-----	-----------	-----	---------------------------------------

< 話の筋 >	< 登場人物の言動・心の動き >	< 主な発問 >
<p>・昔の人生の先人達の言葉</p> <p>・野球を始めてから引退するまでの衣笠選手の変化</p> <p>・野球のおもしろさは、機械がするのではおもしろくなく、人がやるらおもしろい</p> <p>・衣笠選手が野球を通して学んだこととは</p>	<p>・「人生は自分探しの旅である」「人生は船の航海に似ている」「目的をもっていないといけない」「野球」が大きな目標</p> <p>「自分をつくる」ということをずっとしてきた。</p> <p>*以前の自分と大きく変わっている点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な決まりごとがあるということを教えてもらった。「順番」と言う決まりごと、「ルール」を守るという決まりごとフェアプレイ精神につながる ・高い技術を身に付けるには練習以外には方法はない。 ・練習を積み重ねることができた人が良い成績を残せる。 ・仲間意識が芽生え、団結力が生まれた。 ・勝った瞬間に得られた「喜び」「達成感」は次の練習につながる力となる。 <p>*機械は性能が決まっていて変化しないが、人は変化できるものだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人は失敗もするが、取り戻すこともできる。 <p>*大きな目標を持ち、夢を持ちがんばると時間が過ぎていくにつれ進歩が見られるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の自分が大切に思えるようになる。 ・自分の強さ、弱さがなんとなく見えてくる。 ・自分を知ることが大切である。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自分をどこまで好きになることができるか 自分でがんばり、「つくりあげた自分」をだれよりも「好き」になり「たいせつ」にしてほしい</p>	<p>衣笠選手が野球を始めたときには、チームの練習についていくのがやっとの状態だったようですが、どんな思いで練習をしていたと思いますか。</p> <p>そんな衣笠選手でしたが、野球をすることがおもしろいと思えるようになったそうです。なぜ、おもしろいと思えるようになったのでしょうか。 衣笠選手が、野球を通して学んだことは、どんなことだと思えますか。</p>